E762Z483H50

MITSUBISHI

三菱蛍光灯器具

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

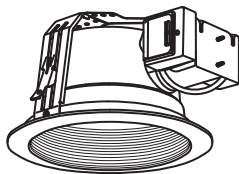
保管用

蛍光灯ダウンライト

形名 LDF33008E
LDF33008EL
LDF33009E
LDF33009EL

お客さまへ

・この器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。取付工事は工事業者に依頼し、お客さまによる工事はなさらないでください。
・ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

■安全のため必ずお守り下さい

商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ　施工上のご注意

⚠警　告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止

●引火する危険のある雰囲気で使わない。
（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉じんのある場所で使用しない。）
（火災の原因）

●天井内の電源線や造営材、ダクトなどを器具の外郭に触れさせない。
（火災の原因）

●配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。電線を挟まない。
（火災・感電の原因）

●交流100Ｖ以外の電圧で使用しない。
（火災・感電の原因）

●器具の改造や指定部品以外の交換はしない。
（火災・感電・落下によるけがの原因）

●ブローイング工法、特殊な断熱施工された天井には使用しない。
（火災の原因）
日本照明器具工業会、断熱施工用ＳＧＩ形 適合品

厳守

●施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

●器具の取付は「取扱説明書」に従い確実に行う。
（火災・感電・落下によるけがの原因）

●器具と被照射面は１０ｃｍ以上離し、開閉するドアや家具などの可燃物が近づかない場所に取付ける。
（火災・変色の原因）

⚠注　意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

●高温（35℃以上）、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所、さびの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使わない。
（火災・感電・落下によるけがの原因）

●天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には取り付けない。
（火災・落下によるけがの原因）

●雨水のかかる場所、風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。
（火災・感電の原因）

●乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には取り付けない。
（感電・落下によるけが・変色の原因）

●調光器と組み合わせて使用しない。
（火災の原因）

■お客様へ　使用上のご注意

周囲温度は５℃～３５℃の範囲でご使用ください。
点灯直後や周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。

⚠警　告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止

●器具の改造や指定部品以外は使用しない。
（火災・感電・落下によるけがの原因）

●適合ランプ以外は使用しない。
（火災の原因）

●器具と家具などの被照射物は１０ｃｍ以上離す。
（火災・変色の原因）

⚠注　意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に触れない。
（やけどの原因）

●器具・ランプは水洗いしない。
（火災・感電の原因）

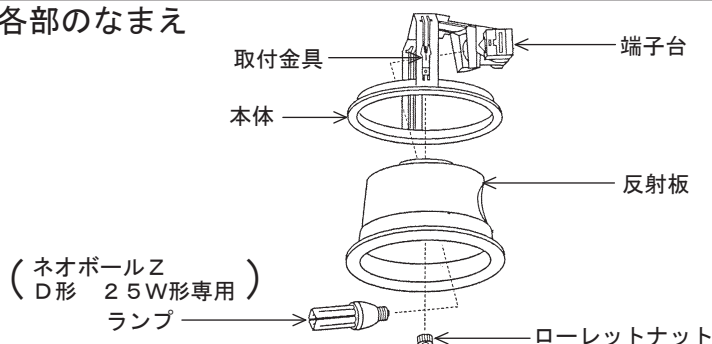
厳守

●ランプ交換、お手入れの際は電源をきる。
（感電の原因）

・ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと雑音が入ることがありますのでご注意ください。

・赤外線リモコンを採用した機器（テレビ、エアコンなど）の近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。

・点灯直後は暗く、約３０秒で明るくなります。

■各部のなまえ

■器具の取り付けかた

器具の埋込穴

１．天井に埋込穴（φ１５０±2mm）をあけてください。
２．取付前に器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
　※ロックウール等、柔らかい天井材に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井の間に補強材を入れてください。
　※取付可能天井厚は、５mm～２５mmです。

本体天井取付方法

（注）取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

１．反射板を固定しているローレットナットをゆるめ、反射板をはずしてください。
２．端子台に電源線を結線します。結線は端子台のストリップゲージ14±1mmに合わせて電源線の被覆をむき同梱の保護チューブを取り付け奥まで差し込んでください。その際、電源線をねじったりしないでください。（図１参照）
　●電源線を抜く際は必ず電源を切り、解除ボタンをマイナスドライバーで押さえながら電源線を引き抜いてください。
　　注）送り配線は照明器具専用としてください。（送り容量６Ａ以下）
　　注）同梱の保護チューブは必ず電源線、送り配線に取り付けてください。
　　注）器具本体に電源線を接触させないでください。感電・火災の原因となります。（図２参照）
３．本体を埋込穴に挿入し、取付金具を引き下げ器具を確実に固定してください。（図３参照）
４．反射板を本体中央のネジに合わせ、押し上げた後、ローレットナットでしっかりと締め付けてください。
５．ランプを取り付けてください。
　注）適合Ｗ数以外のランプは絶対に使用しないでください。

電源線の接続

（図１）

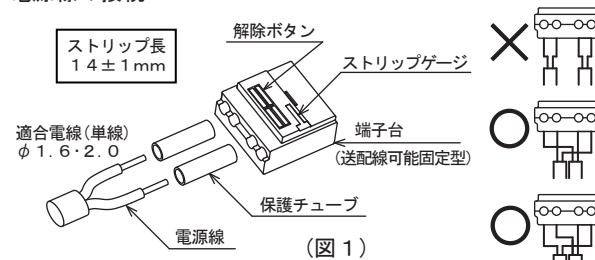
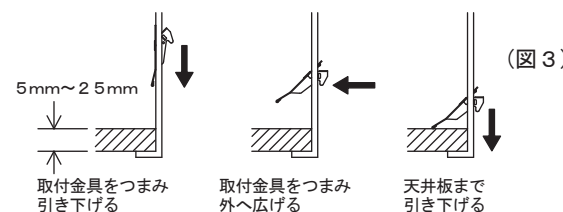
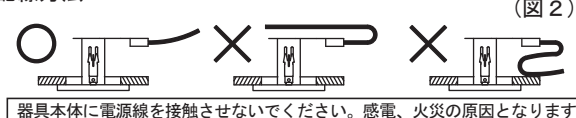
配線方法

（図２）

器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。

（図３）

5mm～２５mm

取付金具をつまみ引き下げる　取付金具をつまみ外へ広げる　天井板まで引き下げる

⚠ 安全に関するご注意　～～照明器具の寿命について～～

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
　点検、交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。（JIS C 8105-1解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証について

○保証期間は商品お買いあげ日より1年間です。
　ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
　※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
　※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　1.お買い上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
　2.施工上の不備に起因する故障や不具合
　3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
　4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
　5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
　6.日本国内以外での使用による故障および損傷
　7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
　1.保証期間内の場合
　　販売店のレシート等、お買い上げ日を特定できるものを添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
　2.保証期間を過ぎている場合
　　お買い上げの販売店にご相談ください。
　　修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
　弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
　※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買い上げの販売店へお申しつけください。
　転居や贈答品などでお買い上げの販売店にご依頼できない場合は、
　1.修理のお問い合わせは、「修理窓口」へ
　　ﾌﾛﾝﾄｾﾝﾀｰ東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
　　ﾌﾛﾝﾄｾﾝﾀｰ関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
　　ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　(0120)56-8634
　2.その他のお問い合わせは、「ご相談窓口」へ
　　お客さま相談センター（フリーダイヤル）
　　(0120)139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41-2729　FAX (0467)41-2786